

kyoceradocumentsolutions.co.jp

PC Connect Monitor Advance ューザー設定マニュアル

本マニュアルでは、アプリケーションの導入設定をご説明します。

第1版 作成日: 2024年 12月 13日



目次

1. はじめに	4
1.1 本書の	D目的4
1.2 製品	既要4
1.3 ご利月	1になる前の事前準備6
1.3.1	変更通知機能を利用する場合6
1.3.2	ネットワーク経由の機能を利用する場合 《オプション》7
1.3.3	京セラ複合機のファクス転送機能と連携したフォルダー自動仕分機能を利用する場合 《オプション》8
1.3.4	京セラ複合機アプリケーションと連携したフォルダー自動仕分機能を利用する場合 《オプション》16
1.3.5	QR コードによる自動仕分機能を利用する場合 《オプション》 17
1.3.6	XDW 変換を利用する場合 《オプション》17
1.3.7	自動印刷機能を利用する場合 《オプション》18
2. アプリケージ	ションインストール・アンインストール手順23
2.1 インス	トール手順
2.2 起動	方法26
2.3 ライセ	ンス認証(アクティベート手順)27
2.3.1	お試し利用手順
2.3.2	正規ライセンス(アクティベートキー)の適用手順28
2.3.3	正規ライセンス(アクティベートキー)の PC 間移行手順 《オプション》
2.4 アンイ	ンストール手順 《オプション》
2.5 設定	ファイルのエクスポート・インポート 《オプション》35
2.5.1	設定ファイルのエクスポート手順
2.5.2	設定ファイルのインポート手順
3. アプリケー	ションの各種設定
3.1 オプシ	ョン設定手順(接続チェック間隔/ネットワーク認証) 《オプション》38
3.1.1	フォルダー接続チェック間隔設定
3.1.2	ネットワークフォルダー認証設定
3.2 フォル	ダー監視設定手順
3.3 仕分詞	没定手順《オプション》43
3.3.1	ファイル名仕分
3.3.2	Kyocera PC Connect 属性仕分49
3.3.3	QR コード仕分53
3.3.4	使用可能な識別子(変数)について56
3.4 XDW	変換設定手順《オプション》57
3.5 自動的	印刷設定手順《オプション》58
3.5.1	キーワード仕分印刷

3.5.2	複数プリンターへの同時印刷	61
3.5.3	正常稼働しているプリンターで印刷	62
4. FAQ集		63
5. 動作環境	について	68
6. 付録		71
6.1 通知面	画面メッセージ表示一覧	71

商標について

本書内に記載している商標は以下のとおりです。

- TASKalfa は、京セラドキュメントソリューションズ株式会社の商標または登録商標です。
- KPDLは、京セラ株式会社の商標です。
- ●「DocuWorks」「DocuWorks Development Tool Kit」は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の商標 です。「XDW 形式」は DocuWorks の専用ファイル形式です。

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の商標について:

https://www.fujifilm.com/fb/product/common/trademarks

●「QRコード」「フレーム QR」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

1. はじめに

1.1 本書の目的

本書は「PC Connect Monitor Advance」の概要、利用環境、導入手順、基本仕様などをまとめた文書です。 本アプリケーションをご利用頂くにあたって、PC にインストール、設定、または運用を行う担当者向けに作成しています。 《オプション》表示のある章タイトルはご利用ケースに応じてご確認ください。

1.2 製品概要

「PC Connect Monitor Advance」は対象の Windows PC 上で動作する常駐型アプリケーションです。 指定したフォルダーを監視し、京セラ複合機からのスキャン・ファクス転送、または PC で新規作成されたファイル形式

(PDF/TIFF/JPEG)の保存を監視、格納されたことをクライアントに通知します。また、監視先毎に設定された動作を自動で実施(自動仕分・自動変換・自動印刷)するアプリケーションです。



<機能>

- ・フォルダー監視機能
- ・変更通知機能(ポップアップ通知)
- ・自動フォルダー仕分/リネーム機能
- ・XDW 変換機能
- ·自動仕分印刷機能
- ・その他

(アクティベーション機能/ネットワーク認証機能/設定ファイル保存機能/ログ保存機能)

<	画	面	>
---	---	---	---

·設定画面

監視先フォルダーの指定や各種自動化実行に必要な設定ができます。 機能毎に、「監視設定」「仕分設定」「XDW 変換設定」「自動印刷設定」「オプション」タブが用意されています。

PC Connect M	onitor Advance				- 0	×
監視フォルダー設 監視先名	设定一覧 監視フォル	ダーパス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
監視先	新規追加	監視先編集	監視先削除	<u>ک</u> م 🗌	9ートアップに登録	
監視設定	2	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション	
		設定保存	4	t)tl	PC移行	

·変更通知画面

監視先または仕分先に格納されたファイル情報を通知し、格納先のフォルダーを開く、ファイルを開く動作ができます。 また、自動変換や自動印刷の出力結果も通知されます。

PC Connect Mor	nitor Advance			
監視フォルダー(にて以下ファイルの変更	がありました。		
監視先名	監視先ファイル名	仕分先ファイル名	仕分先フォルダー	仕分結果
FAX自動仕分	doc202411011200	0300311112222. ABC株式会社_見	京事業所_20241028183619. C:¥PCM¥PCM_out¥fax_	_out¥2024年10月 仕分成功
(÷				\rightarrow
「監視先 フォルダーを	周くファイルを開く	仕分先 フォルダーを開く ファイ)		最小化 閉じる

1.3 ご利用になる前の事前準備

本アプリケーションをご利用頂く前に事前に設定、環境が準備できているかご確認ください。

1.3.1 変更通知機能を利用する場合

Windows OS 上で通知機能を利用する場合、事前に以下の Windows 設定をご確認ください。 Windows10/11の場合、Windows スタートの「設定」から「システム」を選択し、「集中モード」※をオフにしてください。 逆に、「集中モード」をオン(重要な通知のみ/アラームのみ)にすることで、一時的に変更通知をオフにすることができます。 ※Windows 11 22H2 以降は「応答不可モード」です。



通知の設定は、デスクトップ右下のアイコンから一時的に変更することもできます。

折りたたむ			
		*	*
位置情報	節約機能	未接続	夜間モード
(り) モバイル ホットス	ŝ	Ъ Д	ŵ
ポット	機内モード	近距離共有	すべての設定
<i>a</i>		Ð	°%
ネットワーク	接続	表示	VPN
」 _{集中モー} ド	2) 回面領域切り取		
*			-1
	^ (1× ा A ₂0	19:41 24/09/1

1.3.2 ネットワーク経由の機能を利用する場合《オプション》

本アプリケーションの機能でネットワーク経由の機能(ネットワークフォルダー監視・仕分機能、FTP 印刷による自動印刷機能 等)を利用する場合、ご利用中のネットワーク(ドメイン、プライベートまたはパブリック)上で Windows Defender ファイア ウォールで「PCConnectMonitorAdvance」の利用を許可されている必要があります。

※本設定は本アプリケーションを事前にインストールした上で、ネットワーク経由の機能を利用する場合に事前に設定する必要 があります。

・ セキュリティのため、設定のいくつかはシステム管理者によって管理されます。 ・ チョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アプリに Windows Defender ファイアウォ 許可されたアプリおよびボートを追加、変更、または削除 アプリに通信を許可する危険性の詳細	ール経由の通 するには、[設定)	自信を許可 の変更」をクリ	する ックします。	●設定の変更	E(N)	
 許可されたアブリおよび機能(A): 名前 ドメイン プライベート パブリック グレープ ボリック ペレルス Secure Samba Drive ビ ビ ビ ビ UNX2 Secure Samba Drive ビ ビ UNX2 Skype ビ UNX2 Shype ビ UNX2 Shype UNX2 Shype UNX2 Shype UNX2 Shype UNX2 Shype UNX2 UNX2 Shype UNX2 UNX2<th>1 セキュリティのため、設定のいくつかはシステム管理</th><th>者によって管理さ</th><th>れます。</th><th></th><th></th><th></th><th></th>	1 セキュリティのため、設定のいくつかはシステム管理	者によって管理さ	れます。				
名前 ドメイン ブライベート パブリック グループ ボリック © PCConnectMonitorAdvance 図 図 U U Z © SecureSambaDrive Ø Ø U U Z © SecureSambaDrive Ø Ø U U Z © SecureSambaDrive Ø Ø Ø U U © Skype Ø Ø Ø U U © SMBDirect でのファイルとブリンターの共有 0 U U U © Solitaire & Casual Games Ø Ø U U ① tams.exe 0 U U U □ TPM (反想スマートカード管理 0 U U V □ TpsOuService Port Ø 0 U U	許可されたアプリおよび機能(A):						
図 PCConnectMonitorAdvance 図 図 いしえ Secure SambaDrive 0 0 いいえ SecureSambaDrive 0 0 いいえ SecureSambaDrive 0 0 いいえ Skype 0 0 いいえ SMBDirect でのファイルとプリンターの共有 0 0 いいえ SNMP トラップ 0 0 いいえ VSolitaire & Casual Games 0 0 いいえ Teams.exe 0 0 いいえ TPM (仮想スマートカード管理 0 0 いいえ ITpsOuService Port 0 0 いいえ	名前	ドメイン	プライベート	パブリック	グループ ポリシー	^	
図 SecureSambaDrive 図 0 0.10.2 SecureSambaDrive 0 0 0.10.2 SSkype 0 0 0.10.2 SMBDirect でのファイルとプリンターの共有 0 0 0.10.2 SMBP トラップ 0 0 0.10.2 Solitaire & Casual Games 0 0 0.10.2 Teamsexe 0 0 0.10.2 TPM 仮想スマートカード管理 0 0 0.10.2	PCConnectMonitorAdvance				いしえ		
SecureSambaDrive □ □ いいえ ØSkype Ø Ø いいえ SMBDirectでのファイルとプリンターの共有 □ □ いいえ DSNMPトラップ □ □ いいえ ØSolitaire & Casual Games Ø Ø いいえ Ø teams.exe Ø □ いいえ □ teams.exe □ □ いいえ □ TPM 仮想スマートカード管理 □ □ いいえ ■ TpsOuService Port □ □ いいえ □ □ いいえ	☑ SecureSambaDrive		2		いいえ		
図 Skype 図 図 いいえ ISMBDirect でのファイルとブリンターの共有 □ □ いいえ ISMMP トラップ □ □ いいえ ISSolitaire & Casual Games Ø Ø いいえ Intermsexe Ø □ いいえ Intermsexe □ Ø いいえ ITPM 仮想スマートカード管理 □ □ いいえ ITpsOuService Port Ø □ いいえ	□ SecureSambaDrive			~	いいえ		
□SMBDirect でのファイルとブリンターの共有 □ □ いいえ □SNMP トラッブ □ □ □ いいえ 図 Solitaire & Casual Games 図 ☑ いいえ 図 teams.exe 図 □ いいえ □TPM 仮想スマートカード管理 □ □ いいえ 図 TpsOuService Port 図 □ いいえ 詳細(L) 創除(M)	⊠ Skype			~	いいえ		
□SNMP トラップ □ □ いいえ Ø Solitaire & Casual Games Ø Ø いいえ Ø teams.exe Ø □ いいえ □TPM 仮想スマートカード管理 □ □ いいえ Ø TpsOuService Port Ø □ いいえ 詳細(L) 創除(M)	□SMBDirect でのファイルとプリンターの共有				いいえ		
図 Solitaire & Casual Games 図 図 いいえ 図 teams.exe □ □ いいえ □ teams.exe □ □ いいえ □ TPM 仮視スマートカード管理 □ □ いいえ 図 TpsOuService Port 図 □ いいえ 詳細(L) 創除(M)	□ SNMP トラップ				いいえ		
 ☑ teams.exe ☑ □ □ いいえ □ teams.exe □ □ □ いいえ □ □ □ いいえ ☑ TpsOuService Port ☑ □ □ いいえ ■ If#(L) ■ Ift(L) 	Solitaire & Casual Games			V	いいえ		
□ teams.exe □ □ ☑ いいえ □ TPM 仮想スマートカード管理 □ □ □ いいえ ☑ TpsOuService Port ☑ □ いいえ ヾ 詳細(L) 助除(M)	✓ teams.exe				いいえ		
□ TPM 仮想スマートカード管理 □ □ いいえ 図 TpsOuService Port 図 □ いいえ ✓ 詳細(L) 即除(M)	□ teams.exe			~	いいえ		
図 TpsOuService Port 図 □ いいえ マ 詳細(L) 創除(M)	□TPM 仮想スマートカード管理				いいえ		
詳細(L)	☑ TpsOuService Port				いいえ	~	
				言羊 細 (L) 削除(№	1)	

また、ネットワーク上のフォルダー閲覧や印刷指示時に、毎回注意(利用許可)画面を表示したくない場合は、UAC(ユー ザーアカウント制御)の通知をオフ(通知しない)に設定します。



1.3.3 京セラ複合機のファクス転送機能と連携したフォルダー自動仕分機能を利用する場合《オプション》

ファクス転送によるフォルダー仕分けをする場合、以下の設定を推奨しています。

■京セラ複合機側ファクス転送設定

 ファクス転送時の文書名を以下のように設定することを推奨します。

 文書名
 : 英数字 3 文字(例: doc)

 付加情報(システム情報):日付(年月日時分秒 1 4 文字)

 付加情報(送信元情報):番号/アドレスを後ろに付ける

 ※複合機での文書名設定方法は本項後述をご参照ください。

 ※上記で作成されるファイル名例:doc202411011230450311112222

■PC Connect Monitor Advance 仕分条件(インプットキー)設定

キー情報取得元	: ファイル名
インプットキー条件設定	:文字位置指定
	「17」文字目の「後部」をキー情報とする

※京セラ複合機のファクス転送設定全般は、対象複合機及び FAX System の使用説明書をご参照ください。 次頁から京セラ複合機のファクス転送設定時の文書名設定のポイントをピックアップして解説します。

■ファクス転送時の文書名設定方法(TASKalfa 7054ci シリーズの場合)

画面上部の「…」から「システムメニュー」を選択します。



画面右側の「機能設定」から「条件付き受信/転送」を選択します。

_							a 0 🗃 🛛 🖬 🖸		09:54
р 28-	送信	ファクス	 状況確認/ ジョブ中止 	〕 機器情報	C) 言語選択	用紙設定	•••		
システムメニ 簡単セットアッブ	-		条件付き受	受信/転送/フラ	ァクスボックス	z	閉じる		
ウイザード デバイス設定	L	条件付き受信庫	云送				>	$\overline{}$	の電
通知/ レポート	L	ファクスボック	'ス				>	>	
機能設定								>	11
ネットワーク 設定								>	リセット
セキュリティー 設定								>	
部門管理/ 認証								X	
								·	

「すべての受信に適用する」を選択します。

「OK」を選択します。



「転送設定」を有効にし、転送先を設定します。 ※**事前に転送先設定が必要です。** 「ファイル形式」で「PDF」「TIFF」のいずれかを選択します。

1 24-	✓ ↓ 送信 ファ	<i>9</i> ス	◇ 状況確認/ ジョブ中止	し 臓 機器情報	言語選択	テート	≂ 0 ⊠ 0		09:55
システムメニ: 簡単セットアップ ウイザード	キャンセル			条件			ОК	Ś	4
デバイス設定		転送	送設定				D	>	節電
		転送	送先				>	>	
機能設定	ジョ	ブ設定						>	4
ネットワーク 設定	Í		マイル形式			PDF	>	\rightarrow	リセット
セキュリティー 設定		暗 月	号化			オフ	>	\rightarrow	
部門管理/ 認証		PD	F/A			オフ	>	X	
mental da anciente		CR OC	R文字認識			オフ	> <		

「文書名設定」を選択します。



「文書名」に英数字3文字を設定します。(例:doc) 「付加情報(システム情報)」で「日時」を選択します。



「付加情報(送信元情報)」で「番号/アドレスを後ろに付ける」を選択します。



■ファクス転送時の文書名設定方法(ECOSYS M6635cidn の場合)

「システムメニュー」を選択します。



「ファクス」を選択します。



「転送設定」を選択します。



「文書名」を選択します。



「ファイル名」を指定します。

※京セラ複合機ファクス連携では、初期設定の「doc」か、変更する場合も半角英数字 3 文字固定で設定ください。

	·定 - フ ·	ァイルタ	2				入力:3 制限:32	2		
し かた	认力	0	っかな	あ/あ	\leftarrow	2	T.	×.	削除	
あ	い	う	え	お	た	5	2	τ	٤	
か	き	<	け	Ē	な	IC	ぬ	ね	Ø	
đ	L	す	ŧ	そ	Ц	44	^		$\mathbf{\sim}$	
キャンセル 次へ>										

「付加情報」で「日時」を選択します。



「送信元情報付加」で「番号/アドレスを後ろに付ける」を選択します。

システムメニュー/カウ 書名入力-送信元情幸	ンター画面です _服 付加	•	3	10:34
なし				
番号/アドレスを前に付	ける			1/1
番号/アドレスを後ろに	付ける			1/1
				\sim
_	キャンセル	〈戻る	OK	جا ل

1.3.4 京セラ複合機アプリケーションと連携したフォルダー自動仕分機能を利用する場合《オプション》

対象となる京セラ複合機の専用アプリケーション「Kyocera PC Connect」の属性情報を利用したフォルダー仕分けをする場合、複合機側で、アプリケーションのインストールと設定を行います。Kyocera PC Connect は以下ホームページで無料にて 提供しています。対象機種、アプリケーション、設定ガイド(クイックガイド)の詳細については、以下リンク先をご確認ください。 Kyocera PC Connect サポートページ

https://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/ict-service/pcconnect/?product_id=Kyocera%20PC%20Connect

■Kyocera PC Connect 連携

対象となる京セラ複合機で利用できる専用アプリケーションです。複合機からスキャン送信する際に、ファイル名に属性情報 を付与し、送り先を選択できます。以下は、初期サンプルボタン「電帳法保存」で付与できる属性情報例になります。

帳票種類 :「請求書」 ※初期サンプルで「契約書」「見積書」「納品書」も選択可能です。

取引先	:「A 株式会社」
取引年月日	:[20241101]
取引金額	:[315480]

Kyocera PC Connect-	属性ボタン選択		トップに戻る	Kyocera PC Con	nect-属性入力	トップに戻る
属性ボタンを選択し	てください			電帳法保存-各	属性を選択・入力してください	
	0			項目	設定値	
	ŏ			帳票種類	請求書 ≫	
フォルダータ→ファイルタ	個人用	報告書	仿頓書	取引先	A株式会社 ≥	
		TALLE	DATA EI	取引年月日	2024 ≫ 年 11 ≫ 月 01 ≫ 日	
請	₹	T		取引金額	315480	V
الحتنا		لگ	رقے ا			
請求書	電帳法保存	領収書/レシート	名刺/身分証			
			\sim			
					戻る	登録

1.3.5 QR コードによる自動仕分機能を利用する場合《オプション》

QRコードによる仕分けを行う場合、以下の条件をご確認ください。

・QR コードの規格が、モデル 1 バージョン 14 以下であること。

・文書の1ページ目に配置されており、1つだけであること。

・QRコードの規格、バージョン規定に準拠したサイズであること。

※上記条件に当てはまらない場合は動作保証対象外になります。

※紙文書をスキャナー等でデジタル化したデータを利用する場合、スキャン解像度にも注意。(400dpi以上推奨)



1.3.6 XDW 変換を利用する場合 《オプション》

XDW 自動変換を利用する場合の前提条件を以下に示します。

・本アプリケーションと同一 PC 上に「DocuWorks 9.1」がインストールされていること。

・本アプリケーションと同一 PC 上の「デバイスとプリンター」に「DocuWorks Printer」が

あること。

DW

DocuWorks Desk

※最新の動作確認済み環境は「5.動作環境について」をご参照ください。

※「DocuWorks Printer」の名称は変更しないでください。





1.3.7 自動印刷機能を利用する場合《オプション》

自動印刷を利用する場合、京セラ複合機で以下のプリンター言語(エミュレーション)の設定を行ってください。 ※本アプリケーション機能は、京セラ複合機の PDF ダイレクトプリント機能と FTP 印刷機能を利用しています。

事前に京セラ複合機の設定確認を行ってください。

以下は、代表的な機種のプリンター言語設定方法を記載しています。

■プリンター言語の設定(TASKalfa 7054ci シリーズの場合)

画面上部の「…」から「システムメニュー」を選択します。



画面左の「機能設定」から「プリンター」を選択します。

「日本」 コピー 送信	◆ 状況確認/ ジョブ中止	」 機器情報	こう語選択	アチャンプログロ		14:23
システムメニュー 簡単セットアッフ ウイザート デバイス設定	プリンター 文書ボックス				/ 8 >	60000000000000000000000000000000000000
通知/ レポート 機能設定	ジョブボックス ホーム				>	
ネットワーク 設定 セキュリティー 設定	状況確認 インターネット ブラウザー				> >	リセット
部門管理/ 認証	リモートサービス		:	ጵ 閉じる	×	

「エミュレーション」を選択します。

							r 🗟 📔		14:24
『 コピー	送信		★	2/ 機器情報 止	(C) 展 言語選択	。 用紙設定	•••		
システムメニ 簡単セットアップ	-			プリン	ンター		閉じる		
ウイザード デバイス設定	L	エミュレージ	アヨン			KPDL(自動) >		節電
通知/ レポート	L	カラー設定				カラー	. >	>	
機能設定		光沢モード				(\rightarrow	_
ネットワーク 設定		エコプリント	•			(>	リセット
セキュリティー 設定		トナー節約し	ノベル(エコフ	^プ リント)		:	3 >	>	
部門管理/ 認証		A4/Letterのま	共通使用						
	1	両面				片面	ī >		
		立尺米石							

「KPDL(自動)」を選択します。

1 24-	送信			() 状況確認/	し 機器情報	「言語選択	。 用紙設定			14:24
システムメニ: 簡単セットアップ ウイザード	- +	ャンセル	1	9174L	エミュレー	・ション		OK	Ś	٨
デバイス設定		PCL6							>	節電
通知/ レポート		KPDL						>	>	
機能設定		KPDL(自動)						>	>	4
ネットワーク 設定									>	リセット
セキュリティー 設定									>	
部門管理/ 認証									X	
weet the second										

■プリンター言語の設定(ECOSYS M6635cidn の場合)

「システムメニュー」を選択します。



「プリンター」を選択します。



「エミュレーション」を選択します。



「KPDL(自動)」を選択します。

、ステムメニュー/カウンター画面です リンター-エミュレーション	•	8	[] 16:31
PCL6			
KPDL			> 1/1
KPDL(自動)			
	キャンセル	次/	<> _↓

※代替エミュレーションの設定を求められる場合、環境によって適切なものを選択してください。

Windows プリンターをご利用の場合、通常「PCL6」を選択します。

2. アプリケーションインストール・アンインストール手順

2.1 インストール手順

本章では本アプリケーションのインストール手順について解説します。

インストーラーファイルの中の「setup.exe」を実行し、セットアップウィザードを起動します。

名前	種類			
📚 setup.exe	アブリケーション			
📌 SetupProject.msi	Windows インストーラー	パッケージ		
「次へ」を押下します。				
PC Connect Monitor Advance		<u>1993</u>		Х
PC Connect Monitor Ad ようこそ	vance セットアップ ウィ	ザード	ς.	5
インストーラーは PC Connect Moni す。	tor Advance をインストールする	ために必要	な手順を	テしま
この製品は、著作権に関する法律お たは一部を無断で複製したり、無断 意ください。	はび国際条約により保護されて で複製物を頒布すると、著作権の	います。この) 侵害となり)製品の Iますので	全部ま ?ご注
	〈 戻る(B) 次へ(N) >	キャン	セル

アプリケーションのインストール先のフォルダー、ユーザーを選択し、「次へ」を押下します。

※インストールフォルダーはデフォルトでは以下の通りの設定となっています。

[C:¥Program Files (x86)¥PC Connect Monitor Advance¥]

※ユーザーについては、現在ログインしているユーザーでのみ使うか、PC を利用できるユーザーすべてで利用するかで 選択を変更します。

ンストーラーは次のフォルダーへ PC Connect Monitor Advance をインストールします。 のフォルダーにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別のフォルダーにイン ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。 フォルダー(E): [O:¥Program Files (x86)¥PC Connect Monitor Advance¥ 参照(R) ディスク領域に PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: () すべてのユーザー(E) () このユーザーのみ(M)	ンストール フォルダー	の選択		5
Dフォルダーにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別のフォルダーにイン ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。 フォルダー(E): C:¥Program Files (x86)¥PC Connect Monitor Advance¥ ディスク領域(E PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: ① すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)	ンストーラーは次のフォルダーへ	PC Connect Monitor Advance ?	をインストー	-ルします。
フォルダー(E): C.¥Program Files (x86)¥PC Connect Monitor Advance¥ 参照(R) ディスク領域(E PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: 〇 すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)	のフォルダーにインストールする ルするには、アドレスを入力する	には[次へ]をクリックしてください か[参照]をクリックしてください。	。別のフォ	ルダーにインス
C.¥Program Files (x86)¥PC Connect Monitor Advance¥ 参照(R) ディスク領域(E PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: () すべてのユーザー(E) () このユーザーのみ(M)	フォルダー(<u>E</u>):			
ディスク領域(E PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: ① すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)	C:¥Program Files (x86)¥PC Co	nnect Monitor Advance¥		参照(R)
PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: ① すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)				
PC Connect Monitor Advance を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストー ます: ① すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)			テ	イスク摂取し
○すべてのユーザー(E) ● このユーザーのみ(M)				イスク理想(ロ)
●このユーザーのみ(M)	PC Connect Monitor Advance इन्:	を現在のユーザー用か、またはすべて	- ザー のユーザー	イスク頼城()) 用にインストール
	PC Connect Monitor Advance i ます: ○すべてのユーザー(E)	を現在のユーザー用か、またはすべて	ーデー のユーザー	イスク 頼敬し) 用にインストール

設定内容に問題がなければ「次へ」を押下すると、インストールが開始されます。

PC Connect Monitor Advance			×	
インストールの確認			5	
PC Connect Monitor Advance をインストールする準備ができました。 [次へ]をクリックしてインストールを開始してください。				
				PC Connect Monitor Advance をインストールしています。 お待ちください…
〈 戻る(日) 次へ(N)	>	++)	ノセル	



インストールが完了すると、デスクトップ・スタートメニューに「PC Connect Monitor Advance」の 起動ショートカットが作成されます。



2.2 起動方法

本項では本アプリケーションの起動手順について解説します。

インストール時に作成された起動ショートカットを実行し、アプリケーションを起動します。 起動成功するとタスクトレイにアプリケーションアイコンが表示されます。



タスクトレイのアプリケーションアイコンを右クリックし、「表示」を押下すると、ソフトウェア使用許諾契約の確認画面が 表示されます。記載内容をご確認頂き、「同意する」ボタンを押下すると、監視設定画面が表示されます。 ※お試し利用の開始や正規ライセンス適用前の場合、ライセンス認証画面が表示されます。



※合意後、ソフトウェア使用許諾内容を確認したい場合、以下フォルダーに「PCConnectMonitorAdvance_

ソフトウェア使用許諾契約書.pdf」が保存されます。

C:¥Users¥(ログインユーザー名)¥PCConnectMonitorAdvance

2.3 ライセンス認証(アクティベート手順)

本項では本アプリケーションのライセンス認証(アクティベート手順)について解説します。 お試しで利用できる無料のアクティベート手順と、正規ライセンスコードを購入頂いた際の正規アクティベート手順の2つの手順 があります。

2.3.1 お試し利用手順

正規のライセンスを購入するまで利用できる「お試し利用」の利用手順について解説します。 本利用では、期間内であれば正規ライセンス適用時と同等の全ての機能が利用できます。 画面左下の「60日間お試し利用」ボタンを押下してください。

※Ver.1.0 では、最大 60 日間全ての機能が利用可能になります。

プロダクトキー:ecafcf22712a20dd5bb52e048fb52e416797a295bbb86061	fdff430dd2b704d9
29	ップボードにコピー
アクティベートキー	
60日間お試し利用 認証	終了

お試し利用を開始すると「監視設定画面」が表示されます。

試用期間の残り日数は、画面左下に表示される「試用期間」の残り日数をご確認ください。

※ソフトウェア使用許諾契約が表示された場合は、内容を確認の上、同意いただけるのであれば同意ボタンを押下してご利用

PC Connect M	onitor Advance			- 0	×	
監視フォルダー語 監視先名	受定一覧 監視フォルダーバス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定		
監視先 監視設定	新 现私加 監視先編集 2. 仕分證定	監視先胡除 XDW変換設定	口 ス 自動印刷設定	タートアップに登録 オブジョン	*	クソウケスア営業実物
ライセンス認 試用期間:残り	該 1960日	4	シゼル			

2.3.2 正規ライセンス(アクティベートキー)の適用手順

正規ライセンス(アクティベートキー)の適用手順について解説します。

アプリケーション初回起動時またはお試し利用時の「ライセンス認証」ボタンを押下するとアクティベートキーの認証画面が表示されます。「アクティベートキー」入力欄に、発行されたアクティベートキーを入力してください。

※アクティベートキーは購入された「ライセンスコード」と、アプリケーション上に表示される「プロダクトキー」を確認後、「PC Connect Monitor Advance」サポートページよりアクティベートキー発行依頼をしてください。

※発行依頼からアクティベートキーの発行までの期間は、弊社(京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社) 営業日で 1~2 日間頂きます。アクティベートキーを発行するまではお試し利用頂けるようお願いします。

▼PC Connect Monitor Advance サポートページ URL

https://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/ict-service/pc-connect-monitor-advance/

プロダクトキー:ecafcf22712a20dd5bb52e048fb52e416797a295bbb86061fdff430dd2b704d9
クリップボードにコピー
アクティベートキー
60日間お試入利用 認証 終了

※お試し利用を使用中の場合、上記「60日お試し利用」のボタンは表示されません。

アクティベートキー入力後、「認証」ボタンを押下してください。

352e048fb52e416797a295bbb86061fdff430dd2b704d9
クリップボードにコピー
9X9R+YYILsm4lwP13uzMMP9iKlzq7S79JHXFIIGAtt5LtCgKYQ==

アクティベートが完了すると設定画面が表示されます。

正規ライセンス適用後、ライセンス認証の画面及び「ライセンス認証」ボタンは表示されなくなります。

🛅 PC Connect Mo	nitor Advance				- 🗆	×
監視フォルダー設 監視先名	/定一覧 監視フォル	ダーバス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
監視先編	听現追加	監視先編集	監視先期除		タートアップに登録	
监视政正		任方政走	XDW奖例設定	目動印刷設定	x7>=>	1
						1
						14
ライセンス認識 試用期間:残り6	iE 50日	設定保持		キャンセル		
PC Connect Mo	nitor Advance				- 0	×
Bと2日フ→Ⅱ パ_=れ	~_&				7254*	23.94
監視先名	に、見 監視フォル	ダーバス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
監視先親	所規追加	監視先編集	監視先削除		タートアップに登録	
監視設定		仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション	4
					2	4
		設定保存		ヤンセル・	PO移行	

本アプリケーションは、ソフトウェア使用許諾の規定範囲内で、利用 PC の移行をお客様で行うことができます。 以下、正規ライセンス(アクティベートキー)の PC 間の移行手順について解説します。

移行先 PC の「プロダクト ID」情報を入手します。

■ Windows 10 のプロダクト ID 確認方法

Windows のスタートメニューから「設定」を選択し、Windows 設定画面を起動します。 「システム」を選択します。



「システム」の「詳細情報」の中に記載されている「プロダクト ID」情報を控えておきます。

※Windows 11 では、「システム」の「バージョン情報」です。

÷	設定		
ଜ	赤 <i>-L</i> ,	詳細情報	
B	定の検索・ノ	お使いの PC (は監視されており、保護され
====	₹ <i>\</i> .	ています。	
		Windows セキュリラ	すで詳細を確認する
	パッテリー	デバイスの仕様	ŧ
	ストレージ	Latitude 532	0
B	タブレット	アハイス名 完全なデバイス名	local
Ħ	マルチタスク	プロセッサ	11th Gen Intel(R) Core(TM) i5-1145G7 @ 2.60GHz 1.50 GHz
Ð	この PC へのプロジェクション	実装 RAM	16.0 GB (15.7 GB 使用可能)
×	井右下クスペリエッス	プロダクト ID	00355
		システムの種類	64 ビット オペレーティング ジステム、x64 ペース ノロセッサ
□	システム コンボーネント	ペンとダッナ	このティスフレイでは、ハンスカとラッテスカは利用できません
ŵ	クリップボード	כאל-	
><	リモート デスクトップ	この PC の名前を	変更
田	オプション機能		
Θ	詳細告報	Windows の	仕様
0	B4- AND 101 404	Tディション	Windows 10 Pro

監視設定画面下部にある「PC 移行」ボタンを押下します。

PC Connect M	lonitor Advance				- 0	×
監視フォルダー言 監視先名	役定一覧 監視フォル	ダーバス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
監視先	新規追加	監視先編集	監視先削除	<u>م</u> ا	ヲートアップに登録	
監視設定	2	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション	Ť
						ł
						4
		設定保存	+	+>tIL	PO移行]

移行先 PC のプロダクト ID を入力して「OK」ボタンを押下します。

移行先PCのプロダクトIDを入力してください	,1 _°		
00355			
			_
		ОК	閉じる
移行後、本端末におけるアクティベートは無効化される	ます。		

「OK」ボタンを押下します。



移行先用アクティベートキーの記載されたテキストファイルの格納先とファイル名を入力して「保存」ボタンを押下します。 ※保存が完了すると、移行元の PC ではアプリケーションが継続利用できなくなりますのでご注意ください。

整理▼ 新しいフォルター				III • 🕜
I langpacks 个 名前 My Backu; OneDrive1 PCConnec PCM PCM_in PCM_out	~ 検索条	件に一致する項目	更新日時	種類
▶ PC移行 ∨ <				
ファイル名(N: license				

移行先用アクティベートキーが表示されます。「OK」を押下すると画面が閉じます。

※以下「移行先用アクティベートキー」は保存したテキスト内にも記載されています。



移行先 PC のアクティベートキーの認証画面にて発行されたアクティベートキーを入力します。 ※アプリケーション起動時にアクティベートキーの認証画面が表示されます。お試し利用を開始している場合、

画面左下の「ライセンス認証」ボタンを押下するとアクティベートキーの認証画面が表示されます。

プロダクトキー:00ee4d2c730e0225ae26ccd79dda531d66423d8250a1f444eabf262664861151

	Ŋ	<i>ゆプ</i> ボードにコピー	ライセンス認証 試用期間:残り60日
アクティベートキー IQKGT8vUn+eu+bqaSPQdGmLPK6uHiTb0ZF8Skm/7ow	r6FVg4q/j8n8QWfU8mRQjI	0RrZDsIM+qh2A==	
	認証	閉じる	

2.4 アンインストール手順 《オプション》

本アプリケーションのアンインストール手順について解説します。

※アプリケーションが動作中の場合はタスクトレイのアプリケーションアイコンを右クリックし、「終了」を押下して、 アプリケーションの起動を停止してからアンインストール手順を進めてください。



Windows のスタートメニューから設定(歯車アイコン)を選択し、Windows 設定画面を起動します。 「アプリ」を選択します。

				V	Vindows の設定		
				設定の検索		Q	
ŝ	設定	旦	システム ディスブレイ、サウンド、通知、雷源		デ バイス Bluetooth, ブリンター, マウス		モバイル デバイス Android, iPhone のリンク
Ф	電源						
	P KZIERJU		ネットワークとインターネット Wi-Fi、機内モード、VPN		個人用設定 背景、ロック画面、色	E	アプリ アンインストール、既定値

「アプリと機能」にて、「PC Connect Monitor Advance」を選択し、「アンインストール」を押下することでアンインストールが 開始されます。

← 設定	
命 ホーム	アプリと機能
設定の検索の	アプリを入手する場所の選択
アプリ	Microsoft Store からのみアプリをインストールすると、お使いのデバイスを保護する ことに役立ちます。
Ξ アプリと機能	場所を選ばない
⇒ 既定のアプリ	アプリと機能
町 <u>・</u> オフライン マップ	アプリ実行エイリアス
ED Web サイト用のアプリ	検索や並べ替えを行ったり、ドライブでフィルターをかけたりできます。アプリをアンイン ストールまたは移動する場合は、一覧で目的のアプリを選びます。
ロコ ビデオの再生	PC Connect Monitor Advance
₽ スタートアップ	並べ替え:名前 〜 フィルター: すべてのドライブ 〜
	1 個のアプリが見つかりました
	PC Connect Monitor Advance 76.2 MB 2024/10/30
	変更 アンインストール

※PC 再起動の指示が表示されましたら、実行ください。

※上記アンインストールではログファイル等のアプリケーション情報(C:¥Users¥(ユーザーフォルダー)¥
 PCConnectMonitorAdvance 配下)は削除されません。不要な場合、手動で削除をしてください。
 ※Windows 11 では、「アプリ」の「インストールされているアプリ」を選択します。

本項では設定ファイルのエクスポート・インポート手順について解説します。 設定ファイルを保存(エクスポート)しておくことで、いつでもその時の設定状態に戻す(インポートする)ことができます。

2.5.1 設定ファイルのエクスポート手順

設定ファイルのエクスポート手順について解説します。

設定ファイルをエクスポートする際は、「オプション」タブの「設定ファイル移行」から「エクスポート」ボタンを押下します。



保存先フォルダーとファイル名を設定して「保存」ボタンを押下します。

日 保存先のファイルを選択してください			×
← → ~ ↑ 📕 « OS (C:) > PCM > 設定ファイル	~ Ŭ	設定ファイルの検索	م
整理 ▼ 新しいフォルダー			= • 🕜
My Backup 个 名前 ^ OneDriveT PCConnec PCM PCM_in PCM_out PC移行		更新日時	種類
設定ファイマ <			1
ファイル名(N): PCMA1.0sampleset_20241030.sqlite			~
ファイルの種類(T): sqliteファイル (*.sqlite)			~
▲ フォルダーの非表示		保存(S)	キャンセル

2.5.2 設定ファイルのインポート手順

設定ファイルのインポート手順について解説します。

設定ファイルをインポートする際は、「オプション」タブの「設定ファイル移行」から「参照」ボタンを押下します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
設定ファイル移行	~		ſ	参照

ファイル選択画面から設定ファイル(sqlite ファイル形式)を選択して「開く」ボタンを押下します。

> + 🕇 📙 « 03	(C:) > PCM > 設定ファイル V ひ	設定ファイルの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー		· ·
📕 ksim	^ 名前 [^]	更新日時
langpacks	PCMA1.0sampleset_20241030.s	qlite 2024/10/30 9:56
OneDriveTemp PCConnect PCM		
PCM_in PCM_out PC移行		
 PCM_in PCM_out PC移行 設定ファイル 	v <	_

「設定ファイル」入力欄に表示されているパスが正しいことを確認してから「インポート」ボタンを押下します。


インポートに成功すると、以下のメッセージ画面が表示されますので、「OK」ボタンを押下します。

OK



設定ファイルのインポートが完了しました。

監視設定画面の「監視フォルダー設定一覧」にエクスポートした時点の設定情報が追加されていることを確認してください。 問題なければ、「設定保存」ボタンで設定を確定します。

DITE DATE	一覧			
先名	監視フォルダーパス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定
X自動仕分	C: ¥PCM¥PCM_in¥fax_in	~	有効	~
C連携自動仕分	C:¥PCM¥PCM_in¥KPC_in	~	有効	~
Rコード自動仕分	C:¥PCM¥PCM_in¥QR_in	~	有効	~
DW自動変換	C:¥PCM¥PCM_in¥xdw_in	~	有効	0
動仕分印刷	C:¥PCM¥PCM_in¥Print_in	~	有効	0
監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
□ 設定ファイル移行 設定ファ	テ イル C:¥PCM¥設定ファイル¥P	CMA1.0sampleset_2024	41030.sqlite	参照
設定ファイル出	インボート			

※設定ファイルのインポートを行うと、既存の設定がある場合、インポートされた設定に上書きされます。

3. アプリケーションの各種設定

3.1 オプション設定手順(接続チェック間隔/ネットワーク認証) 《オプション》

本項ではオプション設定について解説します。オプション設定では「フォルダー接続チェック間隔設定」「ネットワークフォルダー認証 設定」「設定ファイル移行」が設定できます。

3.1.1 フォルダー接続チェック間隔設定

「フォルダー接続チェック間隔設定」では、ネットワーク上の共有フォルダーへの接続チェック間隔を設定することができます。

「フォルダー接続チェック間隔」には、デフォルトで「1分/毎」が設定されています。

常に接続確認を行う必要が無い場合、最大「180分/毎」まで設定することができます。

設定変更時は、「設定保存」ボタンを押下します。

※PC 上のローカルフォルダーを監視先、仕分先に設定している場合は、こちらの設定は不要です。

フォルダー接続チェック間隔1 分/毎(1~180)	監想設定 フォルダー接続チェック間隔	任分設定 設定		XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
	フォルダー接続チェ	ック間隔	1	分/毎(1~180)		

3.1.2 ネットワークフォルダー認証設定

「ネットワークフォルダー認証設定」では、監視先フォルダーや仕分先フォルダーにネットワーク上の共有フォルダーを指定する際の 接続情報を最大 3 つまで設定することができます。

設定変更時は、「設定保存」ボタンを押下します。

・接続先 PC の IP アドレスまたはホスト名 (例 192.168.100.100 または KyoceraServer)
 ※監視先、仕分先で指定した接続先 (IP アドレスまたはホスト名) と同じであること。

・ユーザー : 接続先ネットワークに設定されているユーザー名 (例 KyoceraUser)

※ドメインユーザーの場合、ユーザー名の前に、「(ドメイン名)¥」を付ける。

・パスワード : 接続先ネットワークに設定されているパスワード(例 Password1234)

接続先アドレス	192.168.100.100	 	
ユーザー	kmuser		
パスワード	•••••		
	80	 	
- 認証2			

3.2 フォルダー監視設定手順

本項ではフォルダー監視設定の手順について解説します。

設定画面を開き、監視フォルダー設定一覧下の「監視先新規追加」ボタンを押下します。

🛅 PC Connect M	onitor Advance				- 0	×
監視フォルダー詞 監視先名	設定一覧 監視フォル	ダーパス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
監視先	新規追加	監視先編集	監視先削除		ワートアップに登録	
監視設定		仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション	
		設定保存	+	rətil	PC移行	

監視を開始する場合は、「監視設定」タブの「監視状態」で「開始」を選択します。 サブフォルダーの監視も行う場合は、「サブフォルダー監視」で「有効」を選択します。



「監視フォルダーパス設定」の「監視先名」で任意の名称を入力設定します。

※最大文字数は 18 文字

「参照」ボタンから監視先フォルダーを選択します。

※ネットワークフォルダーを指定する場合は、「3.1.2 ネットワークフォルダー認証設定」をご参照ください。



監視対象ファイルの拡張子を設定する場合は「監視対象ファイル拡張子設定」で設定します。

デフォルトで「pdf」「jpg」「tif」が設定されています。

設定内容を確認後、「設定保存」ボタンを押下します。

監視状態	開始	停止	サブフォルダー監視	有効	無効
	15 7 10				
AD ++ + / 11 4++	2 7 0/2				
監視対称ノアイル払			加盟をつきの「っぱいったい」		
監視対象ノアイル扱 監視対象とするファイル pdf.ipg.tif	加張子。設定 拡張子をカンマ区切りで入り	りしてください(動作保証は	、初期設定の「pdf,jpg,tif」)		
監視対象ノアイル払 監視対象とするファイル pdf,jpg,tif	i張子設た 拡張子をカンマ区切りで入り	りしてください(動作保証は	、初期設定の「pdf,jpg,tif」)		
転視対象ノアイル払 監視対象とするファイルは pdf,jpg,tif	拡張子を力ンマ区切りで入す	りしてください(動作保証は	、初期設定の「pdf,jpg,tif」)		

※動作保証対象ファイル形式は、初期設定の3つのみになります。

「監視フォルダー設定一覧」に監視設定が追加されていることを確認してください。

🛅 PC Connect Monito	or Advance			- 0	×
監視フォルダー設定	一覧		tinger of all states	11 () 30 ab	
監視无名 FAV白動/+分	監視ノオルターバス C・XPCMXPCM inXfax in	監視状態	サノノオルター監視	住分設定	
1100113011273			HM	-	
監視先新規	見追加 監視先編集	監視先削除		タートアップに登録	
欧油 机会	山八和古	いいい本体部合		x	
監1兒或上 L	位方設正	XDW変換設定	目動印刷設正		
監視フォルダーノ	な 設 定				
監視先名	FAX自動什分				
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in			参照	
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合	、「オブション」タブに認証情報を入		参照	
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合	、「オブション」タブに認証情報を入け	カしてください。	参照	
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合	、「オプション」タブに認証情報を入っ	カレてください。	参照	
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合 し拡張子設定 イルが建子をかっつたびので入力にてくだもいく動作	、「オプション」タブに認証情報を入っ 。 ee研え、初期時定の「ndf ing.tif I)	カレてください。	参照	
フォルダー	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合 い拡張子設定 イルが建子を介いった切りた入力してくださいく動作	、「オプション」ダブに認証情報を入っ 。 epiFit、初週時本の「odf-ing-hfl)	カレてください。	参照	
フォルダー 一監視対象ファイ) 乾神対象とするファ	C:¥PCM¥PCM_in¥fax_in ※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合 し拡張子設定 ペロルが視子を行うつたりのアスカローアくどさいく動作 設定に保存	、「オプション」ダブに認証情報を入え 線研は、初期時定の「ndf ing hffi) キ	カレてください。	参照 PC移行	

3.3 仕分設定手順《オプション》

本項では本アプリケーションの仕分設定について解説します。

3.3.1 ファイル名仕分

ファイル名による仕分を行う場合は以下の設定を行います。

本手順書では京セラ複合機のファクス転送機能を利用した際のアプリケーション操作手順を解説します。

複合機本体のファクス転送設定については「1.3.3 京セラ複合機のファクス転送機能と連携したフォルダー自動仕分機能 を利用する場合」をご参照ください。

また、事前に「3.2 フォルダー監視設定手順」で監視先の設定も完了させておいてください。

仕分設定を行いたい監視先を選択し、「監視先編集」ボタンを押下します。

「仕分設定」タブを選択します。

E PC Connect Mor	nitor Advance				-	
監視フォルダー設	定一覧 陸祖7+114-	-167	監相狀能	サブフォルダー陸祖	什分設定	_
FAX自動仕分	C:¥PCM¥P	CM_in¥fax_in	A CANASA	有効		
₩5011 ± 4	sustem	影相生福佳	影泪生制除		74 5701-7	≤<2.
監視設定		血功力UNH来 仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定		ユルド プション
監視先訪	所規追加	監視先編集 仕分設定	監視先測除 XDW変換設定	自動印刷設定	スタートアップにき まました オン	登録 プション

「フォルダー仕分」で「有効」を選択します。

「参照」ボタンから「仕分先ルートフォルダー」を指定します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
フォルダー仕分	有効 無交	b		
C 仕分先設定 (仕分先)と (仕分先ルートフォ	ルダー C:¥PCM¥PCM_out	∉fax_out		参照
	※ネットロークトのフォルダーク	>地定すス担本 「オゴシュン」のゴに羽頭	副書起を入力して/ださい	

「仕分条件(インプットキー)設定」では仕分条件で使用するインプットキーの設定をします。 <設定例>

ファイル名「doc202410250930450311112222」から「0311112222」をインプットキーとして設定したい場合

キー情報取得元 :「ファイル名」

インプットキー条件設定

「17」文字目の「後部」をキー情報とする

監相設定	什分設定	_	XD	W変換設定	自動印刷設定	オプション
仕分条件(インプットキー)	設定					
キー情報取得元	ファイル名	-				
インプットキー条件設定	文字位置指定		*			
	17 文字目の	後部	*	をキー情報とする		
	<u>17</u> 又子目の	(役部)	_	を干一情報とする		

:「文字位置指定」

<インプットキー抽出設定例>

条件設定には以下の項目が設定できます。

抽出されたキー(ファイル名、QR コード)が「0312345678_A01」の場合

・キー情報全て

「0312345678_A01」がキーとして設定されます。

・区切り文字指定

区切り文字に「__」を設定した場合、 「前部」を指定すると、「0312345678」がキーとして設定されます。 「後部」を指定すると、「A01」がキーとして設定されます。

·文字位置指定

「10」文字目の「前部」を指定した場合、「0312345678」がキーとして設定されます。 「11」文字目の「後部」を指定した場合、「A01」がキーとして設定されます。

·文字位置指定(部分)

「3」文字目から「10」文字目を指定した場合、「12345678」がキーとして設定されます。

「フォルダー仕分設定」の「仕分方式」で「アウトプットキー仕分方式」を選択します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
□ フォルダー仕分設定 -				
仕分方	式 アウトプットキー仕分方式	*		
仕分用情報設	定設定	InputKey件数:(0件	
フォルダー仕分様	成 {InputKey}			
	※使用可能な識別子について			
	□ 仕分後 元ファイルを残す			

「仕分用情報設定」の「設定」ボタンを押下します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
フォルダー仕分設定 仕分方式 仕分用情報設定	アウトブットキー仕分方式	▼ InputKey件数:(0/#	*
フォルダー仕分構成	{InputKey} ※使用可能な識別子について 仕分後 元ファイルを残す			4

仕分用情報設定の画面が表示されます。

仕分に必要な情報を各項目に設定します。OutputKey は InputKey に対して最大 6 つまで設定できます。

本手順書では例として以下情報を設定します。

「行追加」から以下の設定例のように各項目を入力し、「保存」ボタンを押下します。

<設定例>

「0311112222」をインプットキーとして、関連文字列に変換したい場合

InputKey : 0311112222

OutputKey1 : ABC 株式会社

OutputKey2 : 東京事業所

inputkey	OutputKey1	OutputKey2	OutputKey3	OutputKey4	OutputKey5	OutputKey6
input	output1	output2	output3	output4	output5	output6
031111222	ABC株式会社	東京事業所				
031234567	KDJ株式会社	虎ノ門事業所				
061234567	ABC株式会社	大阪事業所				

※「CSV 読込」ボタンから CSV ファイルを一括読み込みすることもできます。

「フォルダー仕分構成」で仕分先ルートフォルダー配下に作成するフォルダー構成を設定できます。 ※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

<設定例>

フォルダー階層を「2024 年 10 月¥ ABC 株式会社」にしたい場合、以下を入力します。 フォルダー仕分構成: 「{yyyy}年{MM}月¥{OutputKey1}」

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
- フォルダー仕分設定	アウトプットキー仕分方式	*		
仕分用情報設定	設定	InputKey件数:	1件	
フォルダー仕分構成	线 {yyyy}年{MM}月¥{Ou	tputKey1}		
[※使用可能な識別子について			

※フォルダー階層は「¥」マークで区切ります。{yyyy}は年を意味する変数で、{MM}は月を意味する変数です。 それに各々固定の文字列「年」と「月」を指定することで、年月仕分フォルダーを自動で作成することができます。

(監視フォルダーにファイルを残す場合)

「仕分後、元ファイルを残す」にチェックを入れてください。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
C フォルター仕分設定 ―― 仕分方式	アウトプットキー仕分方式	×		
仕分用情報設定	設定	InputKey件数:	1件	
フォルダー仕分構成	{yyyy}年{MM}月¥{Ou	tputKey1}		
	※使用可能な識別子について 仕分後、元ファイルを残す			

「リネーム設定」では仕分後のファイルのリネーム設定ができます。 リネームを行う場合は、「ファイルリネーム」で「有効」を選択します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
~	仕分後 元ファイルを残す		j	
リネーム設定				
ファイルリネーム	有効	無効		
リネーム方式	{InputKey}_{yyyy	'}{MM}{dd}{HH}{mm}{s	s}	
	※使用可能な識別子につい	<u>NT</u>		

「リネーム方式」では識別子を使用して仕分後のファイル名を設定できます。

※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

<設定例>

「ABC株式会社_東京事業所_20241101123045(年月日時分秒)」をファイル名としたい場合 リネーム方式:「{OutputKey1}_{OutputKey2}_{yyyy}{MM}{dd}{HH}{mm}{ss}」

リネーム設定 -					
ファイル	リネーム	有効	無効		
11.7		toutKov13 (0	utputKov2] (mage) (MM)		
	2011. {Ou ※使用	用可能な識別子につい		aa Yuu Yuuu Ya	
	20				

設定内容を確認後、「設定保存」ボタンを押下します。

ネーム設定				
ファイルリネーム	有効	無効		
リネーム方式	{OutputKey1}_{OutputKey1}	tputKey2}_{yyyy}{MM}{	dd}{HH}{mm}{s	
	※使用可能な識別子につい			

監視先フォルダーに設定した条件のファイルが格納されると、ファイル仕分が行われます。 新規ファイル格納通知画面から仕分結果をご確認ください。

監視フォルター	にて以下ファイルの変更があり	ました。		
監視先名	監視先ファイル名	仕分先ファイル名	仕分先フォルター	仕分結果
FAX自動仕分	doc20241101120030031	1112222 ABC株式会社_東京事業所_20241	025172005. C:¥PCM¥PCM_out¥fax_out¥20	024年10月¥AB 仕分成功
· 新田子 —				



	編集 安換 2		テキストまた	はツールを検索	Q	= 4	p
							~
<u>*</u>			請求書				
©, L, C,	KET株式会社 御中 平和458581017859651 平和488559807859651111	а Пабосичат, т,	50 11 11	08 202481 0849 4000-2 054000 282305A	1月 tai 411-01 株 A 済 B 全 C		
a	r	-	11.	65-111-2211 NK	en-5111-2222		
•	¥188,405	9990 (1997) 9444,000	2006/1444	20846/0/1208	編8月 2024年11月		
	160. 1 J-+PC Cont/7 / M 2	NE INSE /SEDSOOR	201 1 3	145,009	1018 1444,000		
	3 4 5						
	7 	R 3+K 112233	A		\$444,000		
	LECESCHIPHULITE CHESOL TAIDECH BRIG KCOBIT BIT DAGHT BIANG 100	T. 832-220-872588 8-23056 91111 - DHSM - 2	-E-3- (83)]			
	80+8000 000AC/C	1210		1			

3.3.2 Kyocera PC Connect 属性仕分

Kyocera PC Connect 属性による仕分を行う場合は以下の設定を行います。

本機能利用の際には、「1.3.4 京セラ複合機アプリケーションと連携したフォルダー自動仕分機能を利用する場合」の 事前設定及びリンク先情報をご確認ください。また、事前に「3.2 フォルダー監視設定手順」で監視先の設定も完了させて おいてください。

Kyocera PC Connect 属性ボタンから「電帳法保存」を選択します。

			5 6 1 1 8 6	13:19
Kyocera PC Connect-	属性ボタン選択		トップに	戻る
属性ボタンを選択し	てください			_
	2	Ð	R	Ê
フォルダー名→ファイル名	個人用	報告書	依頼書	
請	¥	l ≣_J		
請求書	電帳法保存	領収書/レシート	名刺/身分証	
				~

「属性入力」で属性情報を入力して「登録ボタン」を押下します。

<設定例>

「請求書_A株式会社_20241101_315480」をファイル名としたい場合

帳票種類	:「請求書」

取引先 : 「A 株式会社」

取引年月日 : 「2024」年「11」月「01」日

取引金額 : [315480]

Kyocera PC Connect-	属性入力		トップに戻る
電帳法保存-各属性を	を選択・入力してください		
項目	設定値		
帳票種類	請求書 ≫		<u>^</u>
取引先	A株式会社≫		
取引年月日	2024 ≫ 年11 ≫ 月01 ≫ 日		
取引金額	315480		
		戻る	登録

仕分設定を行いたい監視先を選択し、「監視先編集」ボタンを押下します。

「仕分設定」タブを選択します。

PC Connect Monit	or Advance			-		×
監視フォルダー設定	三一覧					
監視先名	監視フォルダーパス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定		
FAX自動什分	C:¥PCM¥PCM in¥fax in	~	有効	~		
KPC連携自動仕分	C:¥PCM¥PCM_in¥KPC_in	/	有効	~		
		-				
監視先新規	影追加	監視先削除		タートアップに登	録	

「フォルダー仕分」で「有効」を選択します。

「参照」ボタンから「仕分先ルートフォルダー」を指定します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
フォルダー仕分	有効	無効		
住分先設定 住分先ルート	フォルダー C:¥PCM¥PCM_	_out¥KPC_out		参照
	※ネットローク トのフォ	ガーを指定する場合、「オブション」のづいい。	証情報を入力してください。	

「キー情報取得元」で「ファイル名」を選択します。

「インプットキー条件設定」で「キー情報全て」を選択します。

監視設定	什分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
□ 仕分条件(インプットキ	-) 設定			Ť
キー情報取得	元ファイル名	· •		
インプットキー条件設定	ま キー情報全て	<u> </u>		
S				

「フォルダー仕分構成」で仕分先ルートフォルダー配下に作成するフォルダー構成を設定できます。

<設定例>

ファイル名「請求書_A株式会社_20241101_315480」で、「請求書¥A株式会社」をフォルダー仕分構成に設定したい 場合

仕分方式 :「インプットキー抽出方式」

区切り文字 :「 _ 」

フォルダー仕分構成 :「{InputKey1}¥{InputKey2}」

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
- フォルダー仕分設定				Ť
仕分方式	インプットキー抽出方式	*		
区切り文字	·			
フォルダー仕分構成	{InputKey1}¥{Input	Key2}		
C	 ※使用可能な識別子について 仕分後 元ファイルを残す 			

 ※上記ファイル名の場合、インプットキー抽出方式では、{InputKey1}=「請求書」、{InputKey2}=「A株式会社」、 {InputKey3}=「20241101」、{InputKey4}=「315480」になります。

※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

(監視フォルダーにファイルを残す場合)

「仕分後、元ファイルを残す」にチェックを入れてください。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
- フォルダー仕分設定				
仕分方式	インプットキー抽出方式	•		
区切り文字	_			
フォルダー仕分構成	{InputKey1}¥{Inputk	Key2}		
_	※使用可能な識別子について			
	什分後 テファイルを残す			

リネームを行う場合は、「ファイルリネーム」で「有効」を選択します。

<設定例>

Kyocera PC Connect で作成したファイル名をそのまま使用する場合は、「無効」を選択します。

元のファイル名「請求書_A株式会社_20241101_315480」に年月日時分秒を付けてファイル名にしたい場合 リネーム方式:「{FileName}_{yyyy}{MM}{dd}{HH}{mm}{ss}」

※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
ファイルリネーム	有効	無効		
リネーム方式	{FileName}_{yyy	/}{MM}{dd}{HH}{mm}{s	is}	

設定内容を確認後、「設定保存」ボタンを押下します。

- 仏設定				
ファイルリネーム	有効	無効		
リネーム方式	{FileName}_{yyy	/y}{MM}{dd}{HH}{mm}{s	is}	
	※使用可能な識別子に、	סווכ		
	※使用可能な識別子に	<u>21)7</u>		

Kyocera PC Connect で指定している出力先フォルダーにファイルが格納された場合、仕分が行われます。 新規ファイル格納通知画面から仕分結果をご確認ください。

PC Connect Moni	tor Advance						
監視フォルダーは	て以下ファイルの変更	がありました。					
監視先名	監視先ファイル名	仕分先ファイル名	仕分先フォルダー		仕分結果		
KPC連携自動仕	分請求書_A株式会社_	_20 請求書_A株式会社_20241101_315	180.pdf C:¥PCM¥PCM_c	ut¥KPC_out¥請求書¥A株式会社	仕分成功		
4					\rightarrow		
E監視先 フォルダーを第	1000000000000000000000000000000000000	仕分先 フォルダーを開く ファイルを開く		影小	HI. BUS		
1 📕 « PC	M_out > KPC_o	ut > 請求書 > A株式会社	~	三 ☆ 請求書_A株式:	会社_20 × + 作成)	- 🗆 ×
名前		更新	日時	すべてのツール 編集 変換	電子サイン テキス	トまたはツールを検索 Q 🛛 📋	ሱ …
▶ 請求書	A株式会社_2024 [,]	101121155.pdf		(C) (C) (C)	KEIRSIGN KEIRSIGN	Arrai Service of the servic	

3.3.3 QRコード仕分

QRコードによる仕分を行う場合は以下の設定を行います。

文書内で使用できる QR コードについては「1.3.5 QR コードによる自動仕分機能を利用する場合」をご参照ください。 また、事前に「3.2 フォルダー監視設定手順」で監視先の設定も完了させておいてください。

仕分設定を行いたい監視先を選択し、「監視先編集」ボタンを押下します。 「仕分設定」タブを選択します。

視 仕分設定
視 仕分設定
~
~
×
~

「フォルダー仕分」で「有効」を選択します。

「参照」ボタンから「仕分先ルートフォルダー」を指定します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション			
フォルダー仕分	有効	無効			1		
11分光設走 仕分先ルートフ	参照						
※ネットワーク上のフォルダーを指定する場合、「オブション」タブに認証情報を入力してください。							

「キー情報取得元」で「QRコード」を選択します。

<設定例>

QR コード情報の全て「ABC 株式会社」をインプットキーとしたい場合

インプットキー条件設定:「キー情報全て」

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
□ 仕分条件(インプットキ)設定			Ť
キー情報取得	売 QRコード	 ※画像ファイル(pdf,jpg,tif)のみ 	対応	
インプットキー条件設	定 キー情報全て	v		

「フォルダー仕分構成」で仕分先ルートフォルダー配下に作成するフォルダー構成を設定できます。 <設定例>

「202408(年月)¥ABC株式会社」をフォルダー仕分構成に設定したい場合

フォルダー仕分構成:「{yyyy}{MM}¥{InputKey}」

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オブション
 フォルダー仕分設定 仕分方式 仕分用情報設定 	アウトブットキー仕分方式	▼ InputKey件数: 0	0/#	
フォルダー仕分構成	{yyyy}{MM}¥{InputK ※使用可能な識別子について 】 仕分後 元ファイルを残す	ey}		

※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

(監視フォルダーにファイルを残す場合)

「仕分後、元ファイルを残す」にチェックを入れてください。

監視設定	仕分設定 XDW変換設定		自動印刷設定	オプション
□ フォルダー仕分設定 ────────────────────────────────────	アウトプットキー仕分方式	•		
仕分用 <mark>情報設定</mark>	設定	InputKey件数: 0	件	
フォルダー仕分構成	{yyyy}{MM}¥{InputKe ※使用可能な識別子について 仕分後 元ファイルを残す	ey}		

「リネーム方式」では識別子を使用して仕分後のファイル名を設定できます。

リネームを行う場合は、「ファイルリネーム」で「有効」を選択します。

リネーム方式を設定します。

<設定例>

特定の書類「発注書」に会社名と保存日時をファイル名にしたい場合

(例:発注書_ABC株式会社_20241111123045(年月日時分秒)」をファイル名としたい場合)

リネーム方式:「発注書_{InputKey}_{yyyy}{MM}{dd}{HH}{mm}{ss}」

を入力します。

設定内容を確認後、「設定保存」ボタンを押下します。



※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

QRコード「ABC株式会社」が挿入されている PDF を監視先フォルダーに格納した場合、QRコード仕分が行われます。 新規ファイル格納通知画面から仕分結果をご確認ください。

PC Connect N	Monitor Advance					
監視フォルタ	ーにて以下ファイルの変更が	がありました。				
監視先名	監視先ファイル名	仕分先ファイル名	仕分先フォルダー		仕分結果	
QRコード自重	协仕分 発注書(QR=ABC株	式会社). 発注書_ABC株式会社_20241(29112642.pdf C:¥PCM¥PCM	_out¥QR_out¥202410¥ABC株	仕分成功	
2						
· •		1 (40#				7
監視元	588/ The JU 588/				881*2	
JAINA		フォルターを開催		150 M	5 180/2	
				☆ 発注書 (QR=)	(D)株 ×	_
				護 変換 電子	サイン	:
						発注書 KDJ株式会社御中 Bit P 2022-341101
						TEGOCED. BUILD PTC PG BIG-R TODOOBS TODOOSS PG BIG-R TODOOSS TODOOSS PG BIG-R TODOOSS TODOOSS PG BIG-R TODOOSS TODOOSS
-						
1	« PCM > PCM_	out > QR_out > 202410	> ABC株式会社			NO DIE M.E. M.
11421540		~	Č			
名前						
(A) 24	8注書 ARC株式会社	件 20241029112605 pdf				NEW YOR New York Sec Sec <t< td=""></t<>
		12_20241020112005.pdf				
第 角	E汪香_ABC株式会社	±_20241029112642.pdf				

3.3.4 使用可能な識別子(変数)について

フォルダー仕分構成・リネーム方式では、自由入力文字列の他に、専用の識別子が利用できます。

仕分方式共通で使用可能な識別子と「アウトプットキー仕分方式」「インプットキー抽出方式」それぞれで利用可能な識別子 (変数)があります。

※利用できる識別子(変数)についてはアプリケーション内リンク「※使用可能な識別子について」をご参照ください。

■仕分方式共通で使用可能な識別子

原本ファイル名:{FileName}

- 日付(年):{yyyy}
- 日付(月): {MM}または{M}
- 日付(日): {dd}または{d}
- 時刻(時):{HH}
- 時刻(分):{mm}
- 時刻(秒):{ss}

■「アウトプットキー仕分方式」で使用可能な識別子

インプットキー: {Inputkey}

仕分用情報:{OutputKey※} ※1~6までの列番号

■「インプットキー抽出方式」で使用可能な識別子

インプットキー: {InputKey※} ※1~6までの列番号

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
仕分用情報設定	設定	InputKey件数:	5件	
フォルダー仕分構成	{vvvv}年{MM}月¥	{OutputKey1}		0
	※使用可能な識別子につい	<u>17</u>		
	11つ12 アレアイルを28.9			
	11分使 元アイルを残り			
は-ム設定	11分使 元ノアイルを残り			
レーム設定 ファイルリネーム	11分復 元パ1ルを残り 有効	無効		
は、一ム設定 ファイルリネーム リネーム方式	11分後 元プイルを残9 有効 {OutputKey1}_{0	無効 知力 utputKey2}_{yyyy}{MM}	(dd}{HH}{mm}{s	

クルックーロノ時間、シットームカリステナジローになっている日本のションのサインで用くていた。 ・ (イクカゴス共通で使用可能な識別子、 ・ (アウトブットキー仕分方式」「インブットキー抽出方式」それぞれで使用可能な識別子 があります。	
 ■共通で使用可能な識別子 原本ファイル名: {FileName} 日付(年): {yyyy} 	

日刊(F):{YYYY} 日付(F):{MY},{M} 日付(E):{Md},{M} 時刻(時):{HH 時刻(分):{HH 時刻(秒):{ss}

■仕分方式「アウトブットキー仕分方式」で使用可能な識別子 インブットキー: {InputKey} 仕分用情報: {OutputKey※} ※1~6までの列番号

■仕分方式「インプットキー抽出方式」で使用可能な識別子

ОK

3.4 XDW 変換設定手順《オプション》

本項では本アプリケーションの XDW 変換の設定手順について解説します。 XDW 変換を利用する場合の前提条件は「1.3.6 XDW 変換を利用する場合」をご参照ください。 また、事前に「3.2 フォルダー監視設定手順」で監視先の設定も完了させておいてください。

XDW 変換を行う監視先を選択し、「監視先編集」ボタンを押下します。 「XDW 変換設定」タブを選択します。

PC Connect Monit	or Advance				- 0	×
監視フォルダー設定	一覧					
監視先名	監視フォル	ダーパス	監視状態	サブフォルダー監視	仕分設定	
FAX自動仕分	C:¥PCM	1¥PCM_in¥fax_in	~	有効	~	
KPC連携自動仕分	C:¥PCM	I¥PCM_in¥KPC_in	~	有効	~	
	CIVICI	WOCH in YOD in		有効	~	
XDW自動変換	C:¥PCM	I¥PCM_in¥xdw_in	~	有効	0	
監視先新規	彩启加	監視先編集	監視先削除		タートアップに登録	
監視設定		仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション	

「XDW 変換設定」タブの「XDW 変換」で「有効」を選択します。

「参照」ボタンから変換後のファイルを保存するフォルダーを指定します。

※格納先フォルダーの初期値には、DocuWorks 9.1のデスクトップフォルダーへのパスが指定されています。

C:¥Users¥(ユーザー)¥Documents¥FUJIFILM¥DocuWorks¥DWFolders¥ユーザーフォルダ

設定内容を確認後、「設定保存」ボタンを押下します。

L	ADW发换	13,80	無効		
	格納先フォルダー	C:¥Users¥k950	766000¥Documents¥FUJIFII	_M¥DocuWorks¥DWFolde	ers 参照
	※監視設定タブ監視:	対象拡張子に「pdf」「ipa」「	tif」を設定している場合、XDWファイルに変換	します。	
	[DocuWorks9.1]	「DocuWorks Printer」が	インストール着PCのみ設定可能です。		

監視先フォルダーに指定ファイル形式(tif,pdf,jpg)のファイルが格納されると、自動的に XDW 形式への変換が 行われます。DocuWorks Desk から変換結果をご確認ください。



3.5 自動印刷設定手順《オプション》

本項では本アプリケーションの自動印刷の設定手順について解説します。 本機能利用の際には、「1.3.7 自動印刷を利用する場合」の事前設定をご確認ください。 また、事前に「3.2 フォルダー監視設定手順」で監視先の設定も完了させておいてください。 <事前環境確認>

・京セラ複合機、プリンターで以下機能に対応している機種であること。

PDF ダイレクトプリント機能、FTP 印刷機能

- ・本体のプリンター設定で、プリンター言語(エミュレーション)が「KPDL(自動)」に選択されていること。
- ・FTP 印刷(プロトコル)が ON になっていること。
- ・同時印刷可能ファイル数は、推奨 30 ファイル以下。(上限としては 50 ファイル以下)
- ・1 ファイルあたりのデータ容量は、1 MB(A4 カラー 2 頁, A4 モノクロ 10 頁)以下での利用を想定。

自動仕分印刷を行う監視先を選択し、「監視先編集」ボタンを押下します。 「自動印刷設定」タブを選択します。

PC Connect Monit	or Advance			- 🗆 X
監視フォルダー設定	一覧			
監視先名	監視フォルターバス	監視状態	サフフォルター監視	仕分設定
FAX自動仕分	C: ¥PCM ¥PCM_in ¥fax_in	~	有効	×
KPC連携自動仕分	C:¥PCM¥PCM_in¥KPC_in	~	有効	~
QRコード自動仕分	C:¥PCM¥PCM_in¥QR_in	~	有効	×
VDW白動恋摘	C·XPCMXPCM inXvdw in	~	有効	0
自動仕分印刷	C:¥PCM¥PCM_in¥Print_in	×	有効	0
監視先新知	點這加	監視先削除	X	タートノッフに登録
監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション

以降は、各自動仕分印刷機能別に解説します。

「キーワード仕分印刷」「複数プリンターへの同時印刷」「正常稼働しているプリンターで印刷」

3.5.1 キーワード仕分印刷

「キーワード仕分印刷」の手順について解説します。

「自動印刷実行設定」から「キーワード仕分印刷」を選択します。



「キーワード設定条件」で「印刷対象」「キー情報取得元」「キーワード条件設定」を設定します。

「印刷対象」には「監視先」または「仕分先」のどちらかを指定定できます。

※「仕分設定」を行っている場合、「仕分後 元ファイルを残す」チェックボックスにチェックを入れていない場合、印刷対象に「監視 先」は選択できません。キーワードの条件設定の詳細は「3.3.1 ファイル名仕分」をご参照ください。

<設定例>

QRコード情報「入会申込書」や「請求書」を仕分印刷のキーにしたい場合

印刷対象 : 監視先

キー情報取得元 : QR コード

キーワード条件設定:キー情報全て

印刷対象	監視先		
キー情報取得元	QR⊐−ド	*	
キーワード条件設定	キー情報全て	•	

「出力先1」~「出力先5」で出力先プリンターとFTP 設定を入力します。

※出力先プリンターは最大 5 台まで設定できます。

<設定例>

- キーワード :請求書
- ユーザー : anonymous (初期値)
- パスワード : pass (初期値)
- プリンター名: 出力先プリンターの IP アドレスまたはホスト名
- FTP パス : (空白) (初期値)
- ※キーワードには、「キーワード設定条件」で抽出した文字列を指定します。
- ※ユーザーとパスワード、FTP パスは、初期値のままで利用できます。

※FTP パスを変更する場合、京セラ複合機・プリンターの設定に準ずる必要があります。



設定内容を確認後「設定保存」ボタンを押下します。

ユーザー anonymous パスワード • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	<u>出力先2</u> <u>キーワード</u>	入会申込書			1	
プリンター名 192.168.100.210 FTPパス	ユーザー	anonymous	パスワード	•••••	_	
L 出力先3	プリンター名	192.168.100.210			FTPパス	
キーワード	└── _{出力先3} ──					
	キーワード					

3.5.2 複数プリンターへの同時印刷

「複数プリンターへの同時印刷」の手順について解説します。

「自動印刷実行設定」で「複数プリンターへの同時印刷」を選択します。

監視設定	仕分設定	XDW変換設定	自動印刷設定	オプション
自動印刷実行設定	複数プリンターへの同時印刷	则▼ ※最大	50ファイルまで同時印刷可能です	

「印刷対象」には「監視先」または「仕分先」を設定します。

※「仕分設定」をしている場合、「仕分後 元ファイルを残す」チェックボックスにチェックを入れていないと

「監視先」を選択できません。

「出力先 1」~「出力先 5」で出力先プリンターと FTP 設定を入力します。

最大5台まで設定できます。

ユーザー : anonymous (初期値)

パスワード : pass (初期値)

出力先プリンター名 : 出力先プリンターの IP アドレスまたはホスト名

FTP パス : (空白) (初期値)

※ユーザーとパスワード、FTP パスは、初期値のままで利用できます。

※FTP パスを変更する場合、京セラ複合機・プリンターの設定に準ずる必要があります。

BERY ///	-100 FL-103			
印刷対象	監視先	•		
出力先1				
LE LE	Lーザー anonymous	パスワード	••	
出力先プリンター	-名1 192.168.100.200		FTPパス	
L L _{出力先2}				
ja ja	Lーザー anonymous	パスワード	••	
山力生プいん	-名2 192 168 100 210		FTPパス	

設定内容を確認後「設定保存」ボタンを押下します。



3.5.3 正常稼働しているプリンターで印刷

「正常稼働しているプリンターで印刷」の手順について解説します。

「自動印刷実行設定」で「正常稼働しているプリンターで印刷」を選択します。

監視設定	仕分設定	XDW変	奥設定	自動印刷設定	オプション
自動印刷実行設定	正常稼働しているプリング	ターで印刷 🔹	※最大	50ファイルまで同時印刷可能です	

「印刷対象」には「監視先」または「仕分先」を設定できます。

※「仕分設定」をしている場合「仕分後 元ファイルを残す」チェックボックスにチェックを入れていない場合、「監視先」を

選択できません。

「出力先1」~「出力先5」で出力先プリンターと FTP 設定を入力します。

最大5台まで設定できます。

ユーザー : anonymous (初期値)

パスワード : pass (初期値)

出力先プリンター名 : IP アドレスまたはホスト名

FTP パス : (空白) (初期値)

※ユーザーとパスワードは、初期値のまま利用できます。

※FTP パスは、空白のままで利用できます。(京セラ複合機・プリンター側の設定に準ずる)

正常稼働しているプ	リンターで印刷			
印刷対象	監視先	*		
— 出力先1 ——				
<u>ب</u>	ーザー anonymous		••	
出力先プリンター	名1 192.168.100.200		FTPパス	
יב	ーザー anonymous	パスワード	•••	
出力先プリンター	名2 192.168.100.210		FTPパス	

設定内容を確認後「設定保存」ボタンを押下します。



4. FAQ 集

Q:動作環境はどれになりますか。

A: 「5. 動作環境について」をご参照下さい。

Q: 仕分設定画面の仕分構成やリネーム設定で禁則事項はありますか。

A:以下利用できない文字があります。

※変数による仕分け、リネームを実現する為、一部記号が利用できません

画面	入力項目	禁則文字
「仕分設定」画面	フォルダー仕分構成	¥/;:*?"<> _{}
	リネーム方式	

Q:アプリケーションを終了したい時はどうすればいいですか。

A:タスクトレイのアプリケーションアイコンを右クリックし「終了」を押下して、アプリケーションを終了してください。



Q:監視先とするフォルダーに制約はありますか。

A:以下2点に該当するフォルダーはファイル監視および通知ができません。

UAC(User Access Control:ユーザーアクセス制御)制御が有効になっている場合、以下フォルダーはファイル監視できません。

・プログラムファイルフォルダー(「C:¥Program Files」など)

・システムルートフォルダー(「C:¥Windows」など)

・システムドライブルートフォルダー(「C:¥」など)

・プログラムデータフォルダー(「C:¥ProgramData」など)

フォルダー名+ファイル名の完全パス(例 C:¥Users¥z00~)、UNC パス(例 ¥¥SERVERNAME¥work~)が 260 文字以上となる場合は、通知できません。

- Q:一時的に通知機能をオフにする方法はありますか。
- A: Windows10/11の場合、「設定」で「集中モード」をオン※(重要な通知のみ/アラームのみ)に設定することで、通知 をオフにすることができます。再度表示する場合は、「集中モード」をオフにしてください。 一時的には、Windows デスクトップ上の「通知の管理」で変更することも可能です。

※Windows 11 22H2 以降は「応答不可モード」です。

← 設定	- D X				
☆ ホーム	集中モード				
設定の検索の	表示や音での通知を選んでおき、集中できるようにします。残りはアクション センター に直接移動され、いつでも見ることができます。				
システム	● オフ	折りたたむ			
D 712711	アプリとアドレス帳からすべての通知を取得します。 重要な通知のみ		∲ パッテリ_	*	×
ゆゆ サウンド	重要な過知の一覧から選択した通知のみを表示します。残りはアクションセンターに直接移動します。 デ要サンプロー、たちマクロフィブナス	位置情報	節約機能	未接続	夜間モード
□ 通知とアクション	 О 75-40∂	()) モバイル ホットス ポット	ジ #:::	ピ" 近距離共有	いる
♪ 集中モード	アフーム以外のすべくの患知を非衣示にします。	<i>a</i>	⊊∰	Ð	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
◎ 電源とスリープ	自動規則 邪魔されたくない時間帯や活動内容を選ぶと、集中モードが自動的にオンになりま	ネットワーク	接続	表示	VPN
ロ パッテリー	ý,	コ			
ロ ストレージ	次の時間帯 23:00 - 7:00: 重要な通知のみ オフ	集中モード	9 9		
13 9JUVH	ティスプレーを複製しているとき アラームのみ オン	* -			
目1 マルチタスク	ゲームをプレイしているとき				10-41
白 この PC へのプロジェクション	● 重要な通知のみ		^ 📥 🖾	¢× 📰 A ₂	024/09/18

Q:アプリケーションで NG とされている操作などありますか。

A:以下の操作にて Windows 上での異常動作が認められています。以下については動作保証外となります。

·操作内容

本アプリケーションで監視先指定をしているフォルダーに、ファイル保存ダイアログからファイル

を直接保存します。

(例: Microsoft Outlook にてメール添付されているファイルを「名前をつけて保存」する)

(例:Webからファイルダウンロードをする際、保存先を監視先フォルダーにする)

・事象

偶発的に以下エラーメッセージダイアログが表示され、ファイル保存が失敗します。

1 添付ファイルの保存						×		
← → = ↑ 🖻 > PC	» Γ#αΧ//ト »		v	õ	○ ドキュメントの検索			
整理 ▼ 新しいフォルダー					 11 •	0		
Microsoft Outlool	48	更新日時	種類	サイズ				
CneDrive - KYOCE	Dell Fax	2022/04/26 8:25 2022/05/12 13:04	ファイル フォルダー ファイル フォルダー					
PC	Office のカスタム テンプレート	2022/04/19 14:57	ファイル フォルダー					
3Dオブジェクト	Outlook 7711	2023/06/22 16:06	ファイルフォルダー			添作	ファイルの保存	×
-F 97/0-F	Scanned Documents	2022/05/12 13:03	ファイル・フォルダー					
= デスクトップ	Visual Studio 2022	2022/10/26 11:43	ファイル フォルター					
							2010 10 2010	NOC OT A
■ ピクチャ						- 4	Ci#Users#	IFIOS の画像 Jpg
EF#						- <u>_</u>	このネットワークの場所でファイルを変更	厄するアクセス許可がありません。
A 52-977								
5 OS (C)								
🕱 work (#¥127.0.0. 🗸							管理者に連絡して、これらのファイルを	変更するアクセス許可を取得してくたさい。
77-11-6(N): SAMP	LE.pptx					~		
ファイルの種類(T): Micro	soft PowerPoint プレゼンテーション (*.pptx)					~		
へ フォルダーの非表示			7-	I(I) • [保存(S) キャンさ	ı		OK OK

- Q:ローカルフォルダーだけではなくネットワークフォルダーの監視は可能ですか。
- A:お使いの PC から接続可能な Windows 共有フォルダーであればネットワーク上のフォルダーも監視・仕分が可能です。 但し、「オプション」タブのネットワークフォルダー認証設定が必要になります。 設定方法は、「3.1.2 ネットワークフォルダー認証設定」ご参照ください。

(Windows の共有フォルダー: SMB 利用)

フークフォルダー認証	設定		
認証1 ———			
接続先アドレス	192.168.10.10	 	
ユーザー	kdjuser		
パスワード			

- Q:ネットワークフォルダーを監視先に設定できない。または接続がエラーになる。共有フォルダーアクセス権を 確認しても問題ないようです。
- A: PC のネットワーク設定のプロパティをご確認ください。
- (スタートメニューの「歯車」マーク→「Windowsの設定」画面の「ネットワークとインターネット」>
 - 「イーサネット」> 接続中のネットワークを選択で表示)

ネットワークプロファイルが「パブリック」となっている場合、「プライベート」に変更してください。



<補足>

設定が「パブリック」となっていると、前回操作時の資格情報が端末に保存されていても Windows のセキュリティー仕様で 共有フォルダーへのアクセスに失敗します(パブリック環境では共有サービスの利用が許可されていない)。また、PC 起動時 に VPN 接続ツールが起動する PC で本アプリケーションを自動起動に設定した場合、起動順番によって、接続するネットワ ークが変わってしまう為、監視先ネットワークフォルダーへのアクセスに失敗するケースがあります。その為、当アプリケーションで は PC 起動時に VPN 接続する PC でのネットワークフォルダーを監視先とする設定は非推奨とさせて頂いています。

もし、上記環境で利用されたい場合、本アプリケーションのスタートアップによる自動起動は設定せず、VPN オン時とオフ時ど ちらで利用したいかを決めた上その環境に合わせた設定を行い、アプリケーションはそのネットワークに接続した状態で手動に て起動をお願いします。

Q:インストール・設定に問題がないのに監視・通知・自動化機能が動作しません。対処方法はありますか。

A: Windows10/11の場合、「Windows Defender」上で利用しているネットワークでの 「PCConnectMonitorAdvance」利用が許可されていることをご確認ください。チェックが入っていない場合、該当ネットワ ーク上でのアプリケーションの利用が許可されていない為、各種機能が動作しません。

- → × ↑ 📽 « すべてのコント	-ロール パネル項目 → Windows Defender ファイアウォ-	-JL	 א-חועב א-חועב 	💣 許可されたアプリ				-	- 0
コントロール パネル ホーム	Windows Defender ファイアウォールによ	よる PC の保護			ネル項目 > Windows Defender ファ	イアウォール >	許可された	5アプリ ~ O	- אר-םאעב
Windows Defender ファイアウォー ルを介したアプリまたは機能を許可	Vindows Defender ファイアウオールによって、ハッカーまたは悪意のあるソフトウェアによるインターネットまたはネットワーク 経由したアクセスを防止できるようになります。			ク アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可する					
	1 セキュリティのため、設定のいくつかはシステム管理者によって管理されます。			許可されたアプリおよびボートを追	加、変更、または削除するには、[設定(の変更]をクリー	ックします。	~	
Windows Defender ファイアウォー				アプリに通信を許可する危険性の)詳細			●設定の変更(N)	1
ルの有効化または無効化	▼ ドメイン ネットワーク(M)		接続済み 🔿	At-11-040 10-00	いつわけいフラレ祭理老に下って祭課さ	h # #			
既定値に戻す				0 2+19710/cox 82200	ハリカルノスノム自注名により(自注さ	16dK9 +			
詳細設定	ドメインに接続されている社内ネットワーク			許可されたアプリおよび機能(A):					
ネットワークのトラブルシューティング	Windows Defender 77/70+-II-0+81	大力		名前	ドメイン	ブライベート	パブリック	グループ ポリシー ^	
	Windows Defender JP17 JA-10010 Hg.	19.20	☑ Office				いいえ		
	著信接続:	許可されたアプリの一覧	こないアプリへのすべての接続を	☑ OneNote				いいえ	
	a state and a state of	709798		OneNote for Windows 1	0 🖬	Y	Y	いいえ	
	アクティブなドメイン ネットワーク:	km.local		Partner Promo		×	V	いいえ	
	通知の状態	Windows Defender 7	マイアウォールが新しいアプリをプロ	I PCConnectMonitor	×	V		いいえ	
	Supra V D Court	ックしたときに通知を受け	取る	RCConnectMonitorAdva	2000 V			DUX DUX	
				Connection Indiada				0002	
	プライベート ネットワーク(R)		接続されていません 🕑	☑ SecureSambaDrive	Ø	V		いいえ	
				□ SecureSambaDrive				いいえ	
	📕 🤝 ゲストまたはパブリック ネットワー	-ク(P)	接続されていません 🕑	IZ Skype	₽.	Y	Y	いいえ	
				ロSMBDirect でのファイルとフ	リンターの共有 ロ			いいえ ~	
88:本18 円							詳細(L)削除(M)	
セキュリティとメンテナンス							5	別のアプリの許可(R)	í.
A.10 AL## 100									-

また、お使いの端末で「ネットワーク探索」及び「ファイルとプリンターの共有」が無効になっていると、Windows 共有(ネットワーク)フォルダーが利用出来ないことがありますので、上記でも解消しない場合、コントロールパネル内の「ネットワークと共有センター」-「共有の詳細設定」でご利用のネットワーク上(ドメイン/プライベート/ドメイン)での検索と共有を有効にすることも試して 〈ださい。

$\leftarrow \rightarrow$	↑ •\$ « すべてのコントロール パネル項目 > ネットワークと共有センター > 共有の詳細設定	~ Ū	コントロール	<i>م</i> ۶
	別のネットワーク プロファイル用に共有オプションを変更します			
	Windows では、使用するネットワークごとに別々のネットワーク プロファイルが作成されます。 各プロファイル プションを選択できます。	に対して、特定のオ		
	プライベート)	
	ゲストまたはパブリック)	
	ドメイン (現在のプロファイル)	@		
	ネットワーク探索		2	
	ネットワーク探索を有効にすると、このコンビューターは他のネットワーク コンビューターやデバイスを り、また他のネットワーク コンビューターからもこのコンビューターを参照できます。	参照できるようにな		
	 ○ ネットワーク探索を有効にする ● ネットワーク探索を無効にする 			
	ファイルとプリンターの共有		-	
	ファイルとプリンターの共有が有効な場合、このコンピューターで共有しているファイルとプリンターは ユーザーからアクセス可能になります。	は、ネットワーク上の		
	 ⑦ ファイルとブリンターの共有を有効にする 〇 ファイルとブリンターの共有を無効にする 			
	すべてのネットワーク		0	

- Q:QRコード情報が読み取れません。何かチェックポイントはありますか。
- A: QRコードにはいくつか規格がありますが、本アプリケーションで動作確認が取れているのは、QRコード モデル1のみとなり ます。また、QRコード内に埋め込んだ文字数等で規定の大きさがあり、スキャン等で紙文書を読み込む際は、解像度 (推奨 400dpi 以上)にも注意が必要です。

QRコードは ISO (ISO/IEC18004) または JIS (JIS-X-0510) にて規格制定されています。QRコード規格書 は購入が必要ですが、規格情報の一部はインターネット等でも紹介されています。

<参考情報>

QR コード、SQRC、フレーム QR は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

QR コードの種類について: https://www.qrcode.com/

QRコードの種類



Q:アプリケーションが想定外の挙動をした時のトラブルシューティング方法はありますか。

A: 当アプリケーションではインストールフォルダー配下にアプリケーションログファイルを出力しています。 問題となっている事象と合わせてアプリケーションログファイルをコピーし、サポート窓口または担当まで問い合わせください。 ※ログファイルの保存先とファイル

「C:¥Users¥<ユーザーフォルダー>¥PCConnectMonitorAdvance¥」配下 applog.log ファイルと backup フォルダ内一式

Q:自動印刷でエラーが出るのはどのような場合でしょうか。

A: 当アプリケーションは、京セラプリンター機能の FTP 印刷と PDF ダイレクトプリント機能を利用しています。 その為、まずは FTP 印刷が出来る環境(TCP/IP 接続、PC 及びプリンターで FTP プロトコル利用可能)と PDF ダイレクトプリントが利用可能な状態(プリンター言語 KPDL 対応、PDF セキュリティー無)が必要です。 アプリケーション側ではプリンターにデータが送れた時点で正常終了扱いになります。 (データ送信後はプリンター側の制御に基づく為)

5. 動作環境について

本アプリケーションは以下の動作環境での利用を想定しています。

<インストール環境>

■対応 Windows OS

Windows OS	.NET Framework サービス
Windows 10	.NET Framework 4.6~4.8
Windows 11	.NET Framework 4.8

※対応 OS でも上記.NET Framework サービスを停止している場合、本アプリケーションは利用できません。 ※上記以外の OS は動作保証対象外です。(2024 年 11 月 1 日時点)

■推奨 PC スペック

- ·CPU: Intel(R) Core(TM) i5 11世代以降
- ・メモリー: 16GB
- ・ストレージ容量: 300MB 以上

※上記容量はインストール及び基本操作に必要な最低容量です。

フォルダー仕分時にファイルを保存するためのストレージ容量は別途必要です。

<ライセンス利用環境>

- ・本アプリケーションは、60日間のお試し利用が可能です。
- ・正規ライセンスを購入することで、同一 PC 上で恒久利用が可能です。(サポート期間は別途設定)
- ・本アプリケーションのアクティベートキーはお客様自身で PC 移行することが可能です。
- 但し、ソフトウェア許諾の輸出規制に基づき、日本国内の個人またはライセンス購入企業内に限ります。
- ※正規ライセンスを購入後、アプリケーションをインストールした PC 上に表示されるプロダクトキーと合わせて、

アクティベートキー発行依頼を行い、アクティベートキーを入手頂く必要があります。

※本アプリケーションのアクティベートキーはお客様自身で PC 移行することができます。その際には移行先 PC の プロダクト ID(WindowsOS 上に表示される PC1 台あたり一意の ID)情報が必要になります。

<変更通知機能利用環境>

Windows デスクトップ上に監視、自動化実行結果をポップアップ通知する機能です。

・Window 通知(トースト通知)を利用。

※Windows デスクトップのディスプレイ設定により同時表示可能数は異なる。

・Windowsの「通知の管理」で通知のオンオフの設定切り替えが可能です。

<監視·仕分機能利用環境>

■監視動作確認済みファイル形式(拡張子)一覧

拡張子

.pdf .jpg .tiff

※京セラ複合機、プリンターのスキャン、ファクス機能で作成したファイル以外及び上記以外の拡張子については 動作保証対象外です。(2024 年 11 月 1 日時点)

■監視先/仕分先フォルダー指定

監視先/仕分先フォルダーとしては以下のフォルダーを指定できます。

・アプリケーションをインストールした PC 上のローカルフォルダー

※UAC(User Access Control:ユーザーアクセス制御)制御が有効になっている場合、

以下、Windows システムフォルダーを除く。

プログラムファイルフォルダー(「C:¥Program Files」など)

システムルートフォルダー(「C:¥Windows」など)

システムドライブルートフォルダー(「C:¥」など)

プログラムデータフォルダー(「C:¥ProgramData」など)

・UNC 名で指定できる Windows 共有フォルダー

※共有(ネットワーク)フォルダー利用時の各種注意事項は「4. FAQ 集」を確認ください。

※UNC パス(例 ¥¥SERVERNAME¥work~)が260文字以上となる場合は通知できません。

※UNC名例: ¥¥192.168.10.10¥share

(¥¥(IP アドレスまたはホスト名)¥(共有フォルダー名))

■自動仕分、自動印刷でインプットキーとして利用できる識別子(変数)

・ファイル名の全てまたは一部

・QR コード(モデル1 バージョン14以下)に含まれる文字列全てまたは一部

<XDW 変換機能利用環境>

本機能を利用する場合、同一 PC 上に以下動作確認済の DocuWorks が必要になります。 また、DocuWorks Printer が構成済であること、かつ名前の変更がされていないこと。 ※本アプリケーションで利用している DocuWorks Development Tool Kit の利用条件に基づく。

■ DocuWorks 動作確認済みバージョン

XDW 自動変換機能では、以下の DocuWorks が動作確認済バージョンとなります。

DocuWorks バージョン	
DocuWorks 9.1	

※上記以外は動作保証対象外です。(2024 年 11 月 1 日時点)
 ※実際に動作確認を行ったのは以下のバージョンです。
 FUJIFILM DocuWorks Desk Version 9.1.6

<自動印刷機能利用環境>

自動印刷機能の利用には、以下の対象複合機、プリンターと TCP/IP で接続できる環境が必要です。

■自動印刷対象複合機、プリンター

対象複合機、プリンター
以下の機能に対応した京セラ複合機・プリンター
①プリンター言語(エミュレーション)で「KPDL(自動)」が選択可能なこと。
※PostScript 互換対応、PDF ダイレクトプリント機能に対応していること。
②FTP プロトコル及び印刷機能が利用可能なこと。
※セキュリティー的にも対象 PCと印刷先の機械が FTP 通信できること。

6. 付録

6.1 通知画面メッセージ表示一覧

以下は、変更通知画面に表示される結果通知、エラーメッセージについてまとめています。

PC Connect Monitor Advance

監視フ	オルダーにて以下ファイ	ルの変更が	ありました。				
ſ	土分先フォルダー	処理日時	仕分結果	自動印刷結果	印刷エラーメッセージ	XDW変換結果	XDW変換エラーメッセージ
	-	2024/09/	:6 -	プリンター送信失敗	接続可能なプリンターが見つかりません	-	~
	-	2024/09/	.6 -	~	-	XDW変換成功	-
₹事業列 ←	C:¥PCM¥PCM_out¥fa>	2024/09/	26 仕分成功	~	ē.	-	
[監視	見先 フィルダーを聞く ファイル	は間く	↓仕分先 フォルダーを開く	ファイルを聞く		1	最小化開いる

■自動仕分機能利用時

仕分結果/メッセージ	実行結果	メッセージ内容	対処法
仕分成功	仕分成功	仕分処理が成功した時	-
仕分失敗(インプットキー作成	仕分失敗	インプットキー作成が失敗した時	仕分設定の仕分条件(インプットキー)設
失敗)			定の内容の確認
仕分失敗(仕分用設定情報未	仕分失敗	仕分構成で識別子に該当する仕分用	仕分設定の仕分用情報設定の内容の
登録)		設定情報が存在しない時	確認
仕分失敗(歯抜けデータ)	仕分失敗	仕分構成で識別子に該当する仕分用	仕分設定の仕分用情報設定の内容の
		設定情報が空白だった時	確認

■XDW 変換機能利用時

XDW 変換結果/エラーメッセー	実行結果	メッセージ内容	対処法
ジ			
XDW 変換成功	変換成功	XDW 変換が成功した時	-
DocuWorks がインストールされ	変換失敗	DocuWorks がインストールされていな	DocuWorks がインストールされているか
ていません		い時	の確認
書き込み先のディスク領域が不	変換失敗	XDW 変換ファイルの出力先ディスク容	PC のストレージ空き容量の確認
足しています		量が足りない時	
バッファ領域が不足しているため	変換失敗	バッファ領域が不足している時	タスクマネージャーでのメモリーの確認
情報を取得できません			
ファイル使用中のため、指定され	変換失敗	XDW 変換元ファイルが使用中の時	XDW 変換対象となる監視先フォルダー
たファイルを開くことができません			のファイルが使用されていないかの確認
アクセス権がないため、指定され	変換失敗	XDW 変換元ファイルにアクセス権がな	XDW 変換対象となる監視先フォルダー
たファイルを開くことができません		い時	のファイルおよび格納フォルダーのアクセス
			権の確認
パス名の指定が正しくないため、	変換失敗	XDW 変換元ファイルのパスが誤ってい	XDW 変換対象となる監視先フォルダー
指定されたファイルを開くことがで		る時	のファイルが存在しているかの確認
きません			
XDW 文書の生成に失敗しまし	変換失敗	XDW 変換元ファイルから XDW 文書	アプリケーションログを出力
た		を生成できなかった時	
不明なエラーが発生しました	変換失敗	上記以外	アプリケーションログを出力
■自動印刷機能利用時

自動印刷結果/エラーメッセージ	実行結果	メッセージ内容	対処法
プリンター送信成功	送信成功	プリンターへの送信が成功した時	-
		(出力先プリンターが複数ある場合は	
		プリンター名をカンマ区切りで表示)	
プリント対象ファイルが見つかりま	送信失敗	プリント対象となるファイルが存在しない	プリント対象となるファイルが存在している
せん		時	かの確認
接続可能なプリンターが見つかり	送信失敗	出力先 1~5 で接続可能なプリンター	自動印刷設定の出力先 1~5 の出力
ません		が存在しない時	先名で ping が通るかの確認、または
			Windows Defender ファイアウォール
			> 許可されたアプリにて
			「PcConnectMonitorAdvance」がドメ
			イン・プライベート・パブリックいずれかの、
			出力先プリンターネットワーク接続に適し
			た項目にチェックがついているかの確認
送信失敗プリンター:※	送信成功(一	出力先 1~5 で接続不可能なプリンタ	自動印刷設定の出力先 1~5 の出力
	部失敗あり)	ーが存在する時	先名で ping が通るかの確認、または
			Windows Defender ファイアウォール
			> 許可されたアプリにて
			「PcConnectMonitorAdvance」がドメ
			イン・プライベート・パブリック
			いずれかの、出力先プリンターネットワーク
			接続に適した項目にチェックがついている
			かの確認
キーワード一致なし	送信失敗	出力先 1~5 でキーワードに合致する	自動印刷設定のキーワード設定条件、
		プリンターが存在しない時	および出力先 1~5 のキーワードの内容
			の確認

〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番37号 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社



© 2024 KYOCERA Document Solutions Japan Inc. 京セラドキュメントソリューションズジャバンは、記載されている仕様に誤りがないことは保証しません。仕様は予告なく変更される場合があります。情報は、発行の時点では正確です。その他のすべてのブランド名および製品名は、登録商標またはその 各所有者の商標である場合があり、ここに認められています。